

平成 28 年度水道事業会計決算状況

平成 28 年度北島町水道事業会計の事業概要及び収支決算について、次のとおり報告します。

平成 29 年 10 月 1 日

北島町長 古 川 保 博

事業概要

本年度の業務概況は、年間総配水量 3,120,553 m³ (前年度比 2.5%減) で、年間有収水量は、2,903,983 m³ (前年度比 0.2%減) となり、有収率につきましては、漏水調査を実施し、経年劣化による配水管等の漏水箇所の早期発見、早期修繕に努め、93.1% (前年度比 2.1%増) となりました。

また、給水人口は、23,032 人 (前年度比 0.2%増) となり、給水戸数は 7,893 戸 (前年度比 1.3%増) となりました。

有収率、給水人口および給水戸数は、増加傾向にありますが、水道事業収益は、422,604 千円 (前年度比 0.3%減) となっており、節水意識の定着、節水機器の普及、ライフスタイルの変化などにより 1,406 千円減少しております。一方では水道事業費用に 327,497 千円を要し、純利益は 95,107 千円 (前年度比 15.4%増) を計上いたしました。

平成 28 年度の主な事業としましては、県道德島・環状線配水管布設替工事、県道松茂・吉野線配水管布設替工事を行い、総延長 610m 事業費 89,060 千円で実施し、安全良質な水道水の安定供給に努めました。

今年度における石綿セメント管更新延長は、279m で残延長は 580m となっており今後も計画的に老朽管の更新を行い、石綿セメント管ゼロに向け努力してまいります。

以上、平成 28 年度の主な概要を述べましたが、給水収益は減少の一途をたどるとともに水道事業の運営、経営はますます厳しくなっております。

その反面、経年劣化による配水管等の施設・設備の更新、修繕工事は今後も増加していく傾向にあるため、引き続き経費の削減、有収率の向上等、効率的な事業運営、経営健全化に努め、安全な水を安定的に供給するため管路の耐震化等、水道基盤の強化を図ってまいります。

平成28年度 北島町水道事業損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

収 入		支 出		計
1. 営業収益		2. 営業費用		
(1) 給水収益	380,542,161	(1) 原水及び浄水費	27,264,636	
(2) その他の営業収益	19,409,946	(2) 配水及び給水費	40,922,558	
		(3) 総係費	85,543,535	
		(4) 減価償却費	142,902,567	
		(5) 資産減耗費	3,835,975	
		(6) その他の営業費用	1,354,740	
小 計	399,952,107	小 計	301,824,011	
営 業 利 益				98,128,096
3. 営業外収益		4. 営業外費用		
(1) 受取利息	430,502	(1) 支払利息	25,534,881	
(2) 一般会計負担金	0	(2) 雑支出	0	
(3) 長期前受金戻入	19,836,815			
(4) 雑収益	2,384,484			
小 計	22,651,801	小 計	25,534,881	
営 業 外 損 益 計				△ 2,883,080
経 常 利 益				95,245,016
5. 特別利益		6. 特別損失		
(1) 固定資産売却益	0	(1) 固定資産売却損	0	
(2) 過年度損益修正益	0	(2) 過年度損益修正損	138,283	
		(3) その他特別損失	0	
小 計	0	小 計	138,283	
特 別 損 益 計				△ 138,283
当 年 度 純 利 益				95,106,733
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金				6,237,213
処 分 済 利 益 剰 余 金				50,000,000
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額				0
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金				151,343,946

平成28年度 北島町水道事業貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部					
1. 固定資産			(4)前受金	2,160,000	
(1)有形固定資産			(5)引当金	5,595,490	
イ 土地		478,938,698	(6)預り金	0	
ロ 建物	169,060,049		(7)その他の流動負債	0	
減価償却累計額	59,887,063	109,172,986	流動負債合計		
ハ 構築物	4,701,520,206		155,160,343		
減価償却累計額	1,824,977,723	2,876,542,483	5. 繰延収益		
ニ 機械及び装置	999,421,429		(1)長期前受金		
減価償却累計額	729,400,979	270,020,450	イ 国庫補助金	94,683,042	
ホ 車両及び運搬具	3,799,767		ロ 町補助金	30,000,000	
減価償却累計額	2,655,611	1,144,156	ハ 負担金	177,227,129	
ヘ 工具器具及び備品	10,651,019		ニ 補償金	15,109,000	
減価償却累計額	6,712,292	3,938,727	ホ 受贈財産評価額	481,155,862	
ト 建設仮勘定		44,340,000	ヘ 寄付金	0	
有形固定資産合計		3,784,097,500	長期前受金合計	798,175,033	
(2)無形固定資産			(2)長期前受金収益化累計		
イ 電話加入権		130,600	イ 国庫補助金	△ 26,729,727	
ロ 水利権		69,027,256	ロ 一般会計補助金	△ 16,556,879	
無形固定資産合計		69,157,856	ハ 負担金	△ 71,092,393	
(3)投資有価証券			ニ 補償金	△ 1,567,304	
イ 投資有価証券		8,400	ホ 受贈財産評価額	△ 200,602,446	
固定資産合計		3,853,263,756	長期前受金収益化累計合計	△ 316,548,749	
2. 流動資産			繰延収益合計		481,626,284
(1)現金預金		620,663,746	負債合計		
(2)未収金		41,050,911	1,555,761,334		
(3)貯蔵品		8,378,249	資 本 の 部		
(5)資金前途		0	6. 資本金		
(6)その他の流動資産		0	(1)自己資本金	2,477,751,382	
流動資産合計		670,092,906	資本金合計		
資産合計		4,523,356,662	2,477,751,382		
負 債 の 部			7. 剰余金		
3. 固定負債			(1)資本剰余金		
(1)企業債	918,974,707		寄付金	0	
(2)一般会計借入金	0		資本剰余金合計	0	
(3)引当金	0		(2)利益剰余金		
(4)その他の固定負債	0		イ 減債積立金	118,500,000	
固定負債合計		918,974,707	ロ 建設改良積立金	220,000,000	
4. 流動負債			ハ 当年度未処分利益剰余金	151,343,946	
(1)一時借入金	0		処分済利益剰余金	(50,000,000)	
(2)企業債	83,364,470		その他未処分利益剰余金変動額	0	
(3)未払金	64,040,383		利益剰余金合計	489,843,946	
			剰余金合計		
			489,843,946		
			資 本 合 計		
			2,967,595,328		
			負 債 資 本 合 計		
			4,523,356,662		